

建築家・谷口吉郎の言説における建築思想に関する  
研究「模倣」・「記念」・「触媒」をめぐって

メタデータ	言語: jpn 出版者: 公開日: 2023-03-30 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: 富久, 亜以, Tomihisa, Ai メールアドレス: 所属:
URL	<a href="http://hdl.handle.net/10098/00029370">http://hdl.handle.net/10098/00029370</a>

専攻名	総合創成工学専攻	分野名	建築都市 システム分野	氏名	富久 亜以
<p>本申請者の博士論文審査委員会は、審査委員5名によって提出論文を検討し、令和5年1月18日(水)に博士論文公聴会を開催し、その後、論文審査及び最終試験を行った。</p> <p>同氏の学位申請論文の基礎となった論文は、レフェリー制度の確立した学術雑誌(日本建築学会)へ学術論文2編が掲載済みである。同氏は、単位取得予定であることから、学位申請基準を満たしている。</p> <p>本研究は、建築家・谷口吉郎(1904-1979)の記述の解釈によって、彼の建築思想における「模倣」・「記念」・「触媒」に関する思考の意味的構造を明らかにしたものである。本研究では、谷口吉郎の言説の意味やその広がりをつまえて、建築思想に関わる諸概念の本質的な意味の構造を明らかにすることを目的としている。本研究の構成は、第1章を序論、第5章を結論とし、第2～4章を本論とした、全5章構成である。</p> <p>第1章では、研究の背景と目的、研究の資料と進め方、既往研究を示し、論文の構成として、研究全体の見通しを俯瞰している。</p> <p>第2章では、「模倣」に関する語を鍵語として着目し、20世紀合理主義の立場から「模倣」をつまえると、それを否定的な事柄としてつまえていた。しかし、1938年～1939年ドイツ出張時においてシンケル建築に出会ったことで、「模倣」の意味を肯定的につまえるように変化していた。「模倣」することは、制作する方法に関わっており、制作する主体に関する精神性、態度的事柄であった。また古典を「模倣」した建築を通して、「模倣」の特性には、「新しい様式の革新性」と「古い伝統の継承性」の二重の意味を示し、様式の「模倣」への関心として、「記念」に関わる事柄に展開され、その「記念」の特性へと以後、展開された。また、ドイツ出張以後の「模倣」は、否定的な意味と肯定的な意味の、二様の意味があり、出張時のドイツ経験における垂直的な意味とは異なる、ドイツ出張以前から保持していた水平的美(日常の美)への展開と、谷口の肯定される「模倣」の新たな方向がわかった。</p> <p>第3章では、「記念」に関する語を鍵語として着目し、「記念」の特性は、①追憶、追慕することから、「思い出」の造形であること。②「模倣」の特性と同様、「革新性」と「古典主義の伝統性」を持ち、制作することや設計の意図となるような事柄であること。③「画心」や「詩魂」など人の思いを「記念する」ことであった。このことから、シンケルの「模倣」と「記念」することの、深い関わりがわかった。</p> <p>第4章では、「触媒」に関する語を鍵語として着目し、谷口のつまえる「触媒」の意味を明らかにした。「触媒」に関わるその特性を総括してみると、庭の造形に関わる「思惟作用」、「墓碑」に関わる(霊的作用:著者補足)、「詩」と「美」に関わる(イメージーション的作用:著者補足)、「祈禱の造形」に関わる(歴史的遡行作用:著者補足)、「記念碑」に関わる(精神的作用:著者補足)、「死の床」に関わる(追憶的作用)として示された。</p> <p>第5章では、本論全体のまとめとしている。谷口吉郎のつまえる3つのキーワードである「模倣」・「記念」・「触媒」は、谷口吉郎の建築思想・建築表現として関係性のある事柄としてつまえられた。重要なことは、古典主義建築の「模倣」が、その時、その時代の表現となることから、「時代性」のある古典主義を「模倣」することは、必然的な建築の造形的表現であることが引き出された。本研究では、こうした谷口のシンケルの様式の「模倣」への関心が、ある種の「記念」に関わる事柄に展開され、さらに「触媒」へと拡張する意味の広がりを持った特性を帯びることを明示した。谷口吉郎の言説における建築思想に関して、特に「模倣」・「記念」・「触媒」について着目することで、彼の建築設計への建築思想の根本理念としての関係性が明らかになった。</p> <p>以上により、審査員一同は、建築歴史・意匠分野において、本論文が、谷口吉郎の建築思想を精緻に分析し、建築制作論の基底として、独創的で発展的な知見を提示しており、博士(工学)の学位論文として十分に価値あるものと認める。</p>					